



内真部線の環境美化

11月10日、3回目となるボランティアによる清掃奉仕クリーンデイが屏風山内真部線駐車帯を中心に行われました。

前回も参加した22名の参加者たちは、ゴミ袋を手に駐車帯から約5kmの車道路肩に散乱している空き缶やペットボトルなどを拾い集め内真部線の環境美化に努めました。

3回の清掃奉仕には、述べ52名のボランティアが参加して940kgのゴミを回収しました。この中で1番多かったのがポイ捨てによるタバコの吸殻と空き缶。ポイ捨てを無くし環境美化に努めましょう。

清掃奉仕で健全育成

11月16日、金木剣武館の少年剣士たちと父母に金木警察署合同で芦野公園の清掃奉仕を行いました。

この活動は、金木剣武館父母の会（会長＝清野司）が奉仕活動を通じて子供たちの健全育成と町の美化のためにと昨年に続き2回目。前夜の悪天候にもかかわらず、参加者らは軍手をはき火ばさみを使って公園内のゴミを拾いました。

清掃を終えた参加者は、芦野コミセンで父母の準備した豚汁とおにぎりを食べながら親睦を深めていました。



即席の漬け物を習う

公民館事業のつけもの教室が11月17日、中央公民館調理室で行われました。

嘉瀬の毛内レツさんが講師を務める教室には16人が参加し、大根を使った即席の漬け物を習いました。

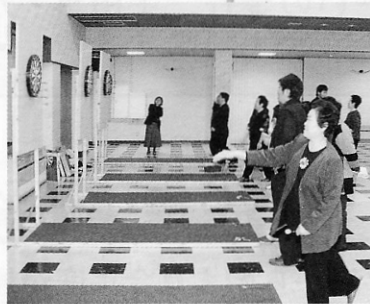
メニューは生大根の果汁漬け、身欠きにしんの糍漬け、大根とベーコンの即席漬けの3種類。毛内さんの説明を受けた参加者たちは2班に分かれレシピ片手にそれぞれの漬け物を調理。出来上がった物は各自が持ち帰りました。

気軽にできるダーツを体験

スポーツと健康をテーマにした「あおり学講座」(主管：西北教育事務所)が11月20日、中央公民館で喜良市高齢者学級の方々35名が参加して開催されました。

講座ではビデオによる「バランスと転倒予防」について学び、軽い動きで誰でも気軽に楽しくできるダーツによる軽スポーツ実技が行われました。

ダーツの的が4つ準備された会場では、講師からダーツの持ち方と投げ方の指導を受けた参加者はめがけてダーツを放って、当たった点数に一喜一憂していました。



お年寄りに音楽プレゼント

11月23日、金木小学校吹奏楽部(顧問＝鈴木伸一郎)があしの園を訪問し、入園しているお年寄りに毎年恒例となっている生の吹奏楽演奏をプレゼントしました。

「山寺のおしょうさん」から始まった吹奏楽の後には、4・5年生が演奏し6年生が歌った「明日があるさ」などなつかしい曲や楽しい曲を披露。お年寄りたちは手拍子をしながらかく聴いていました。途中、部員たちが「おじいちゃん、おばあちゃんこれからも明るく元気で頑張ってください」などと書いたメッセージカードを一人ひとりに手渡し喜ばれていました。



公共施設等を見学



金木小学校（校長＝葛西和男）2学年2クラスの児童たちが生活科「町となかよし」学習のために11月28日、1チーム5～6人に分かれ公共施設など10カ所を見学しました。

この学習は、児童たちが見学しながら自然や行事、暮らしについて調べ気づいた事を工夫して表現し教え合う力を養うために行われました。

役場を訪れた班の児童たちは、担当者の案内で各課を見学しながら役場での仕事や一番大変なこと、働いている人数などを質問し気づいた事を調査表に一生懸命記入していました。

自衛官募集相談員の委嘱

12月1日、役場町長室において沢田茂氏、中野一三氏、山中喜弘氏へ自衛官募集相談員の委嘱状が交付されました。

自衛隊青森地方連絡部西野哲部長の立会いで、鳴海町長と西野部長との連名の委嘱状を角田助役が、継続となる沢田氏と中野氏、新規の山中氏へ手渡しました。

委嘱された3氏は今後2カ年、各地域での自衛隊のPR活動や入隊志願者や適齢者の紹介などを行います。ちなみに昨年は当町から4名の方が自衛官として採用されました。



読み聞かせの仕方を学ぶ



県文化アドバイザーで県立図書館長の鈴木健二氏の「おはなし教室」が12月4日、中央公民館で開催されました。

2部構成のこの教室は、本の読み聞かせの重要性を知ってもらおうと鈴木氏が活動グループや興味関心のある方に直接指導し、活動の輪を広めるために行われました。

1部の「朗読とお話のしかた講演会」には、町内中・高校生の放送部員等に一般の方など約70名が受講し、鈴木氏が対話形式で朗読の直接指導、グループに分かれての紙芝居による話のしかたを学びました。

一般の方約110名が参加した2部の「おとなのためのお話と朗読の会」では、読み聞かせの大事なところについての講演後、参加者が読み聞かせの実演で紙芝居発表。鈴木氏による「巖流島の決闘」の朗読が行われました。

津軽弁の笑い話⑪

「刺さいだ」

物置小屋の、サクリ板から少し釘が抜け出ていた。

近眼の金九郎、この釘を蠅

トオモテ、イギナリ手のヒラで「ワ

ツタド」叩いた。

「オワイーン、イデデア」

金九郎、手のヒラの血コナメ

ナガラ、

「蠅だと、モタケア、蜂ダナ」

（森 平）

「金木のかたりべ」より

金木中学校昭和33年度卒業生による関東地区還暦記念同期会の報告

金木の皆さんお元気ですか。私たちが金木中学校を卒業した昭和34年は日本の高度成長のはしりの時期。「ああ上野駅」に出てくる就職列車に象徴される世代。多くの仲間がふるさと金木町を離れ、首都圏に向け出発したのが思い出されます。

卒業以来44年半、同期の卒業生206名（多かったんですネ）のうち、現在も関東圏以西に居住する同期生は50余名を数えておりますが、齢60に到達したのを機に静岡県伊東温泉に集い、盛大に還暦記念同期会を開催しました。

郷里青森からの激励参加者を含め総勢28名。都会の喧騒を離れ、相模湾を眺めながら露天風呂に浸かり、海の幸を肴に酒を酌み交わし昔話に花を咲かせました。現役で活躍中の方が多数ですが、定年を迎え晴耕雨読？の方、44年ぶりに再会し名前と思い出を重ねるのに苦労した方、津軽弁より尾張便が流暢な方（金木には15年しか住んでいなかったのだから無理もない？）等々さまざまな人生を歩んでいますが、寝る時間を惜しんでの語らい、思い出に残る楽しいひと時となりました。ふるさという絆の下に、お互いに健康で還暦を迎え再会できたことを喜び合い、明日への活力を貰って帰りました。

席上、ネットで入手した「合併協議会だより」を基に合併に伴う新町名も話題に。人口の減少と急速に進む高齢化、厳しい財政事情等の中での合併。住んでいる人たちの選択の結果…と理解しつつも、「金木町の名前がなくなることはさびしいなあ…、ふるさとがまた少し遠くなったなあ…」というのが出席者の感想でした。新しい町のスタートまでにはまだ多くの課題があることと思いますが、これからもふるさとの行く末を見守っていきたいと思っています。

（記：松尾 修治）



同窓会記念写真(前列左端筆者)

【東京ふるさと金木会事務局】 〒170-0002 東京都豊島区巢鴨1-3-22 アドニス天野2F
加藤税理士事務所内 TEL 03-3942-8825・FAX 03-3942-9171

国民年金情報

源泉徴収票が送付されます

国民年金、厚生年金保険及び共済組合などから支給される老齢または退職を支給事由とする年金は所得税法では雑所得とされ所得税の課税の対象となります。

このうち、国民年金、厚生年金保険にかかる源泉徴収票は一月末頃までに社会保険庁から送付されます。

複数の年金を受給されている方や、年金以外にも所得のある方は確定申告が必要であり、それ以外にも医療費等の控除を受ける方は、この源泉徴収票を税務署に提出することとなります。

源泉徴収票が送付されなかったり紛失した場合は、お近くの社会保険事務所にご相談ください。なお、障害年金、遺族年金等は非課税となっておりますのでこれらの年金を受給されている方には送付されません。

社会保険料控除のお知らせ

平成十五年一月から十二月までの間に納められた国民年金保険料は「社会保険控除」として全額所得から控除されます。

申告できるのは平成十五年分の国民年金保険料の他に、過去の期間で未納や免除を受けていた分を平成十五年中に納めた学が控除の対象になります。またご自分の国民年金保険料だけではなく、ご家族の分として納めた国民年金保険料も控除の対象となります。

☆平成十五年の定額保険料

月額 一万三千三百円
年額 十五万九千六百円

インフルエンザウイルスについて

副院長 横野良樹

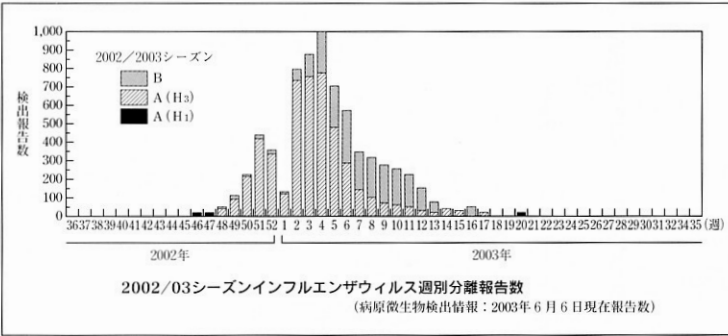
冷たい風に雪が舞うと、
いよいよ風邪の季節の到来
です。

風邪症候群（呼吸器にお
ける急性炎症性疾患の総
称）の原因は、ウイルス感
染が八割を占めます。
その代表が一九三三年に
Smithらが発見したイ
ンフルエンザウイルス感
染。

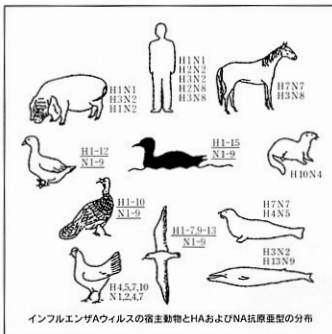
二〇〇二年から二〇〇三
年の流行状態を図に示しま
すが冬期間に大流行するの
が特徴です。
一方で、このウイルスの
起源はあまり知られていな
いようです。

ヒトインフルエンザウイ
ルスAの遺伝子は水禽（特

にカモ）に由来し、図に示
すようにその抗原は赤血球
凝集素HA（1〜15）及び
糖蛋白質のノミラミニター
ゼNA（1〜9）で、これ
らはすべてカモに存在して
いるのです。カモの腸内で
繁殖したウイルスは糞便と
して排泄され、水系を介し
て他の家畜に取り込まれ
る。それが抗原性を変えて
人に感染することになるわ
けです。現在の流行型は、



一九六八年に出現した香港
型ウイルス（H3N2）、
一九七七年のソ連型（H1
N1）とB型です。香港型
ではカモ→水禽→ブタの経
路で遺伝子再集合体を形成
して感染しています。HA
やNA抗原の番号の違いに
よって流行するタイプが
（ワクチンも）異なるわけ
です。



この流行を知るために現
在では、地球規模でカモ、
家禽、ブタ等の疫学調査を
行い流行しそうなウイルス
亜型、すなわち番号の組み
合わせを予測し、インフル
エンザワクチンを作製し、
接種をすすめています。そ
の症状は他の疾患とあまり
かわらないため、最近では
迅速診断キットが開発さ
れ、さらに抗インフルエン

ザウイルス剤も販売され、
高い治療効果を示していま
す。

しかし、高齢者や基礎疾
患を持つ患者への感染は非
常に重篤な状態となること
があり、予防の重要性が叫
ばれています。図にインフ
ルエンザの予防接種勧告対
象を示します。老人の介護
者への積極的な接種が必要
と考えられます。

一九一八年から一九一九
年にかけて大流行したスベ
イン風邪（実際はインフル
エンザH1N1の流行）で
は、世界中で二千万以上も
の人が、日本でも約四〇万
人が命を奪われました。一
九九七年には香港で二ワト
リから直接人に感染したH

5N1ウイルス、一九九九
年にはイタリアで家禽にH
7N1インフルエンザが発
病し産卵鶏、七面鳥など一
千万羽以上が被害にあって
います。二〇〇三年にはオ
ランダでニワトリにH7N
7ウイルスが流行してこれ
が人に感染しています。い
ずれも人には流行せずに収
拾していますが、もし流行
していればスペイン風邪の
再来になっていたかもしれ
ません。

熱燗と美味しい鴨鍋が、
ちょうどよい季節。鍋をつ
ついては鴨とインフルエン
ザの関係を思い浮かべ「イ
ンフルエンザの予防接種」
という言葉を出してくだ
さい。

上記のハイリスクグループに次ぐ集団
7. 50歳から64歳の集団
ハイリスクグループにインフルエンザを伝染する
可能性のある群
8. 医療施設の医師・看護師、および救急医療従
事者を含むその他の医療従事者
9. 老人ホームや慢性疾患療養施設の勤務者中、
入所者と接触する者
10. ハイリスク患者の生活支援施設などに勤務す
る者
11. ハイリスク患者の在宅看（介）護に携わる者
12. ハイリスク患者の家族・同居者（子供を含む）

**CDCガイドラインに示された
インフルエンザワクチン接種勧告対象**

インフルエンザ併発により合併症・基礎疾患のリス
クが高くなるグループ

1. 65歳以上の高齢者
2. 老人ホームや慢性疾患療養施設の入所者
(全年齢層)
3. 慢性肺疾患・心疾患をもつ成人および小児
(喘息を含む)
4. 前年に通院・入院が必要だった慢性代謝性疾
患(糖尿病など)、腎機能障害、異常ヘモグロ
ビン血症、免疫抑制状態(薬剤性やHIVな
ど)の成人および小児
5. アスピリン長期服用中の患児(6カ月~18歳)
ーライ症候群の危険性
6. 妊娠14週目以降にインフルエンザシーズンを
迎える妊婦

上記のハイリスクグループに次ぐ集団
7. 50歳から64歳の集団

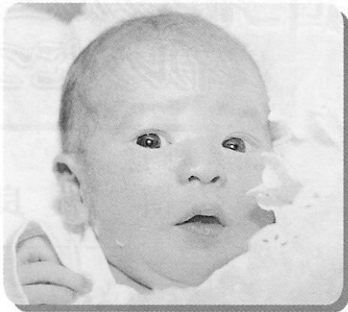
ハイリスクグループにインフルエンザを伝染する
可能性のある群

8. 医療施設の医師・看護師、および救急医療従
事者を含むその他の医療従事者
9. 老人ホームや慢性疾患療養施設の勤務者中、
入所者と接触する者
10. ハイリスク患者の生活支援施設などに勤務す
る者
11. ハイリスク患者の在宅看（介）護に携わる者
12. ハイリスク患者の家族・同居者（子供を含む）

付記) 2歳未満ではインフルエンザに起因する
入院が多いので、家族・同居者や接触する者を含
めてのワクチン接種が勧められるが、生後6カ月
未満ではワクチン接種の適応が認められていない
ので、周囲の者の接種が特に勧められる。

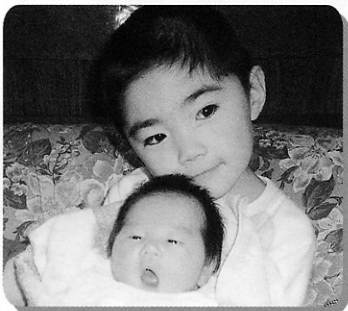
はじめまして

澤田 健誠 くん (10月31日生)



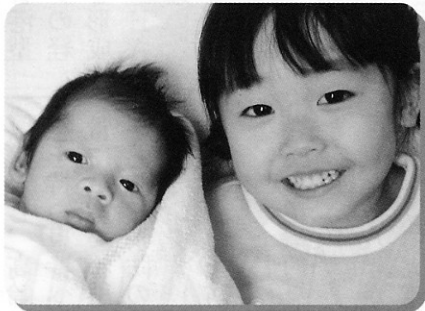
その名のとおり、健康で誠実な人に育ってほしいと願っています。(両親 尚希・法子より)

原田 莉奈 ちゃん (11月6日生)



僕の妹 莉奈です (兄 享平より)

今 智輝 くん (11月7日生)



私の弟、みなさんよろしくね。(姉 妃奈子より)

戸籍の窓 11月 届出分

おめでとう

齊藤	藤田	好誠	(淳)	嘉瀬	瀬
澤田	田健	誠	(尚希)	嘉瀬	瀬
芦田	田爽	(嗣己)	金木	木	木
原田	田莉奈	(直伸)	金木	木	木
秋元	元莉	野	(仁)	嘉瀬	瀬
今	智	輝	(貴仁)	喜良	市

おしあわせに

(中)	谷幸治	(由美)	川倉
(神)	麻子	(俊二)	木造町
(黒)	滝竜太	(一雄)	稲垣村
(小)	林千草	(一義)	金木
(長)	尾貴行	(勉)	五所川原市
(荒)	関路恵	(照雄)	金木
(濱)	谷郁夫	(清一)	五所川原市
(山)	本佳子	(幸子)	金木

おくやみ

田中	キヨ	(87才)	川倉
白川	ヤツエ	(82才)	川倉
田中	徳治	(79才)	川倉
津山	實	(78才)	金木
成田	ア子	(96才)	藤枝
澤田	トシ	(95才)	金木
今	カヨ	(94才)	喜良市
棟方	文治	(78才)	喜良市
工藤	岩藏	(80才)	藤枝
原田	孝	(69才)	中柏木
山中	ヨシエ	(76才)	嘉瀬
藤田	チエ	(80才)	中柏木

この欄は金木町に住所を有している方々を掲載しています。掲載を希望しない方は町民課窓口へ届出の際申し出てください。

人口と世帯

	11月末現在	前年同月比
男	5,546人	△ 80人
女	6,185人	△ 60人
計	11,731人	△ 140人
世帯数	4,080	18

伝言板

◎届いています
 十一月二十二日
 ネコ車
 嘉瀬バイパス路上
 十月二十七日
 カギ束(キーホルダー付)
 金木 角田木工場付近路上
 心当たりの方は金木警察署
 署落し物係まで
 このコーナーを利用したい方は企画観光課まで